

研究機関：広島大学

研究課題名	広島県一般住民における新型コロナウイルス抗体陽性率に関する疫学的研究
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科 疫学・疾病制御学 教授 田中 純子
研究期間	2020年7月17日(倫理委員会承認後)～ 2023年3月31日
対象者	2019年12月から 2020年11月の間に、広島県地域医療推進機構が実施する住民健診・職域健診を受けられた方を対象とします。
意義・目的	2019年12月新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が中国で報告され、世界的な流行となっています。我が国においても社会的に大きな問題となっております。 現在、一般住民における新型コロナウイルス感染状況や抗体保有状況、有効な感染予防策は明らかになっていません。 本研究では、健診で採血した血清の余りの検体(残余血清)を用いて、抗体検査を行うことにより、新型コロナウイルス感染や抗体保有状況、感染予防に関する知見を得ることを目的としています。
方法	本研究は、健診時に採血した血清の余り(残余血清)と健診データ情報を用いて行います。 健診データから用いる項目は性別、年齢階級、職種情報、採血データ(白血球数・赤血球数・中性脂肪・コレステロール・HbA1c等)、既往歴等です。(個人が特定出来る情報は転記しません)。 また、検体・情報はすべて匿名化をして、検査は広島大学で行います。
共同研究機関	広島県地域保健医療推進機構 広島大学に試料・情報を集め広島大学(研究責任者 田中 純子)が解析します。
試料・情報の管理責任者	広島大学大学院医系科学研究科 疫学・疾病制御学 教授 田中 純子
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。また、個々の測定結果の開示は行いませんのでご了承ください。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel: 082-257-5161 広島大学 大学院医系科学研究科 教授 田中純子